



# つもりっこ

令和4年9月16日  
第10号  
益城町立津森小学校

## 9月30日 コロナ禍で3年ぶりの町陸上記録会

益城町の小学校では、毎年秋に学童陸上記録会を行ってきました。町総合運動場の立派なトラックやフィールドを使って、100m走、800m走、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、リレー種目に、5・6年生児童全員が参加して行われてきました。しかし、コロナウイルス感染拡大により、ここ2年間は開催できていませんでした。今回、感染防止対策を徹底した上で開催されることになりました。また、本大会は町内の小学生の交流の機会でもありました。今回は直接的な接触や交流はできませんが、他の学校の子どもたちの競技の様子や応援の様子を見るだけでも価値があると感じています。現在、大会に向け、5・6年生は体育の時間を使って、それぞれの種目の練習に励んでいます。本番では練習した成果を発揮して、自己記録に挑戦してほしいと思います。

### 『あいさつ』から始まる町全体が学びの場



益城町では全部の小中学校がコミュニティ・スクールとして、学校と地域が一体となって子供の育成に取り組んでいます。今回、その共通実践事項として「あいさつ」が決定され、上記のスローガンのもと町全体で取り組むことになりました。その一環として、昨日、本校出身の木山中学校の生徒が朝から校門であいさつ運動をしてくれました。先輩からの挨拶に、小学生はちょっと照れくさそうでしたが、朝から元気な挨拶の音が校門前に響いていました。

朝から元気な挨拶の音が校門前に響いていました。

### 教育実習

今年も本校で教育実習が行われています。例年、この時期が多いようです。今年は1年生学級に入り、教育実習生も、毎日元気な1年生と一緒に頑張っているようです。今日が最終日で、一日学級経営と研究授業でした。来週から1年生にとっては優しいお兄ちゃん先生がいなくなって少し寂しいかもしれません。実習生にはこの経験をもとに採用試験に合格し、来年は学校現場で一教師として頑張してほしいと思います。

### 演劇ワークショップ

文化庁「文化芸術による子供育成事業～コミュニケーション能力向上事業～」に本校が採択され、4～6年生を対象に演劇ワークショップを行っています。転回社という演劇団体から4名の指導者が来校され、毎回各学年2時間ずつのワークショップが行われています。いろんな生き物を身体で表したり、劇を作ったりと、皆楽しく活動できているようです。この活動が一人一人の表現力を高め、学習発表会などに活かされたり、コミュニケーション能力を高めることにつながったりすると思います。

